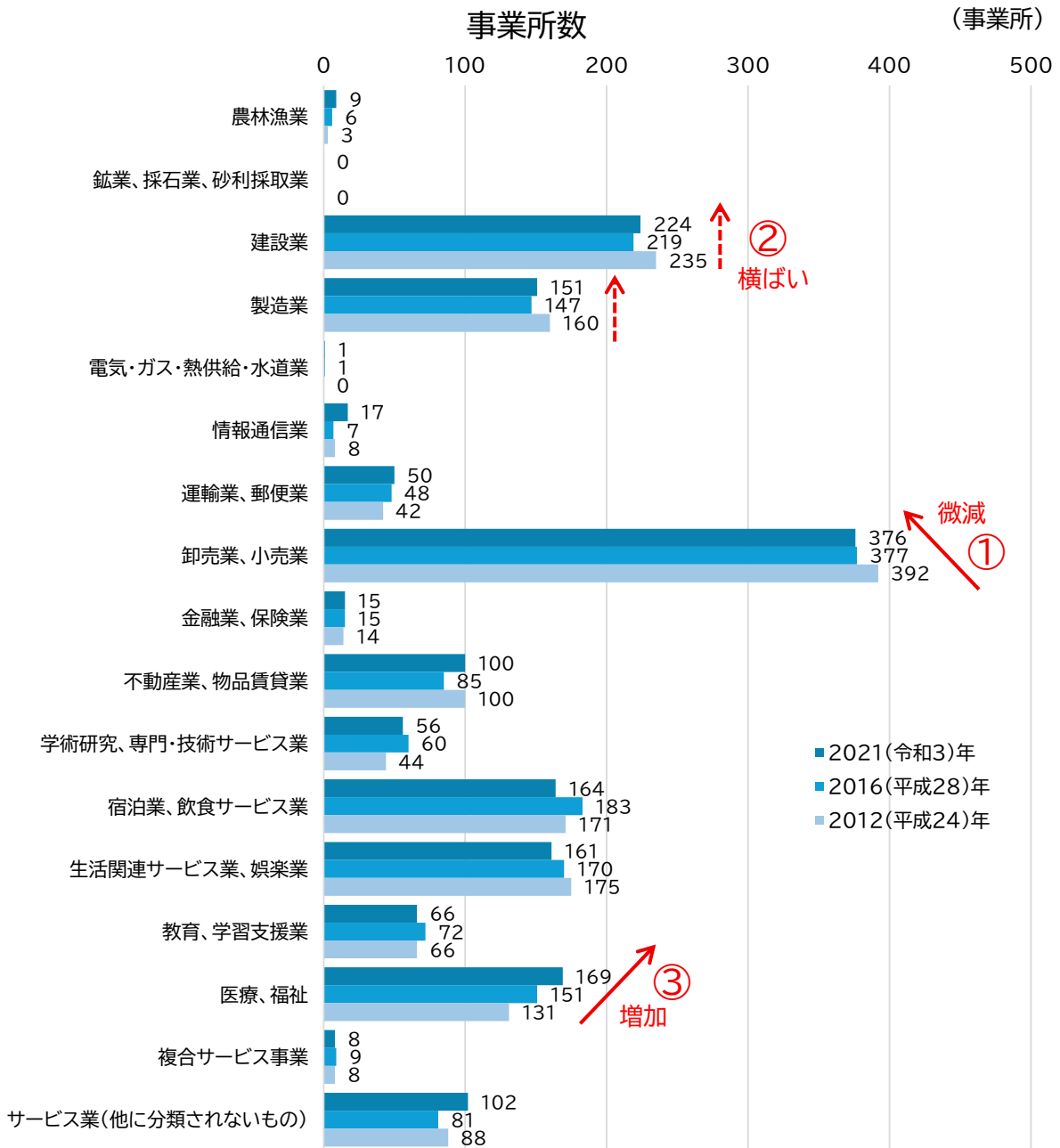


# 蓮田市基礎調査報告書 追加資料

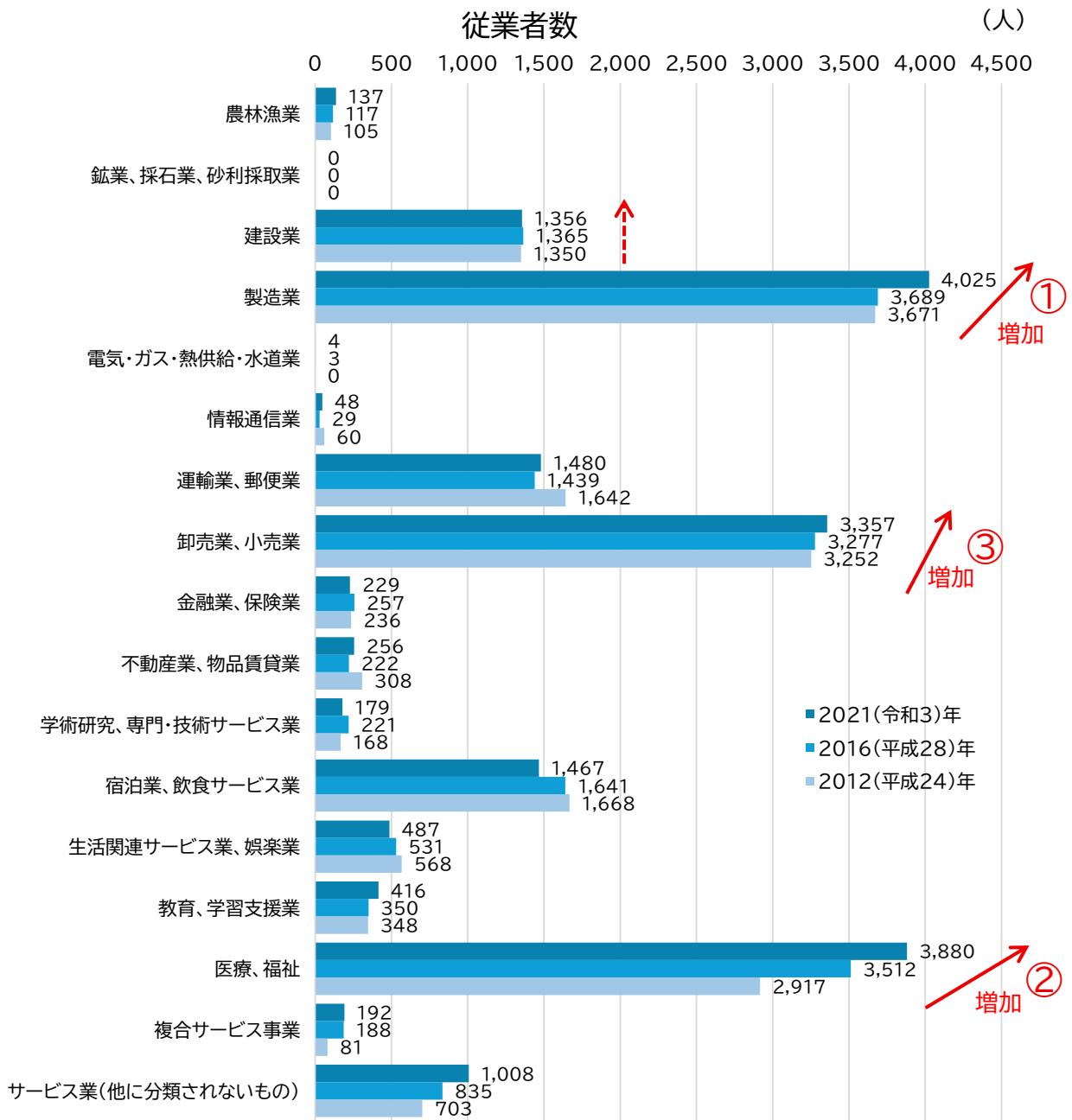
令和8年3月

蓮田市の事業所数の経年比較（産業大分類別、各年経済センサス-活動調査）



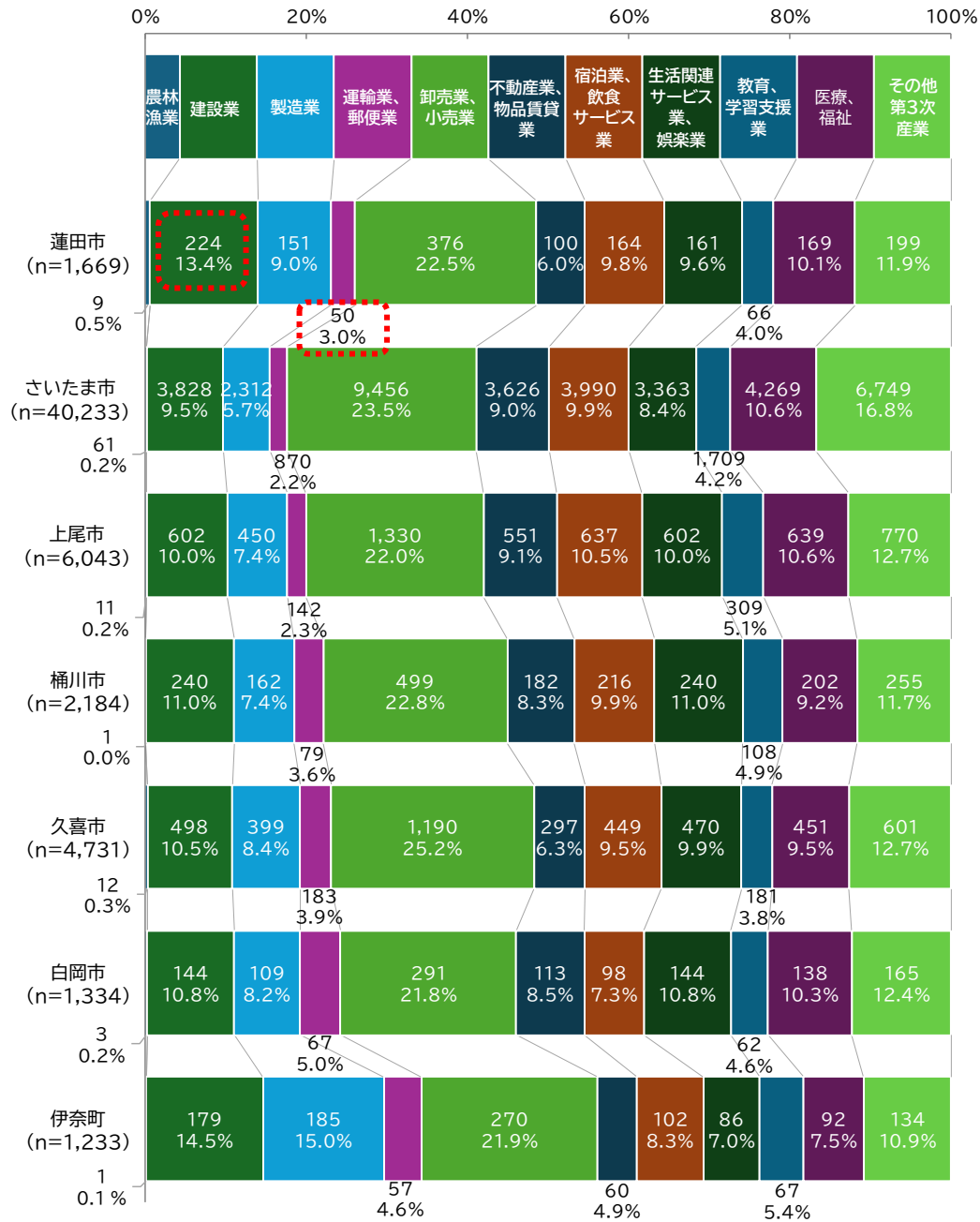
- 本市の事業所数の推移について、産業大分類別にみると、第3次産業の「卸売業、小売業」が最も多いが近年微減傾向にある。一方、同じく第3次産業の「医療、福祉」は増加している。
- 第2次産業の「建設業」や「製造業」は全体の上位項目ではあるが、近年横ばい傾向となっている。

蓮田市の従業者数の経年比較（産業大分類別、各年経済センサス-活動調査）



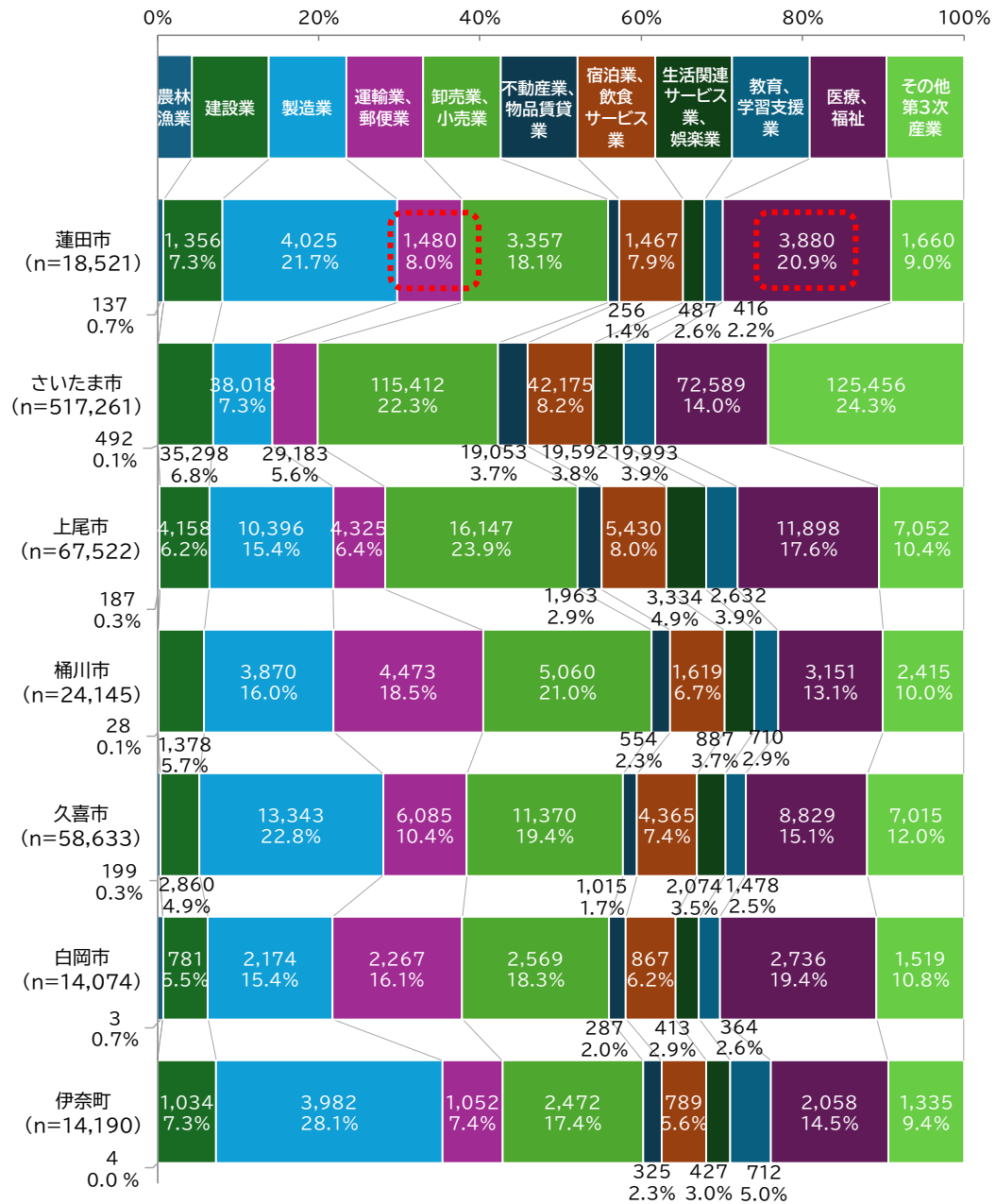
- 本市の従業者数の推移について、産業大分類別にみると、第2次産業の「製造業」が最も多く、次いで、第3次産業の「医療、福祉」、「卸売業、小売業」が多い。これら上位項目の従業者数は、いずれも増加傾向となっている。

事業所数の隣接自治体比較（産業大分類別、令和3年経済センサス-活動調査）



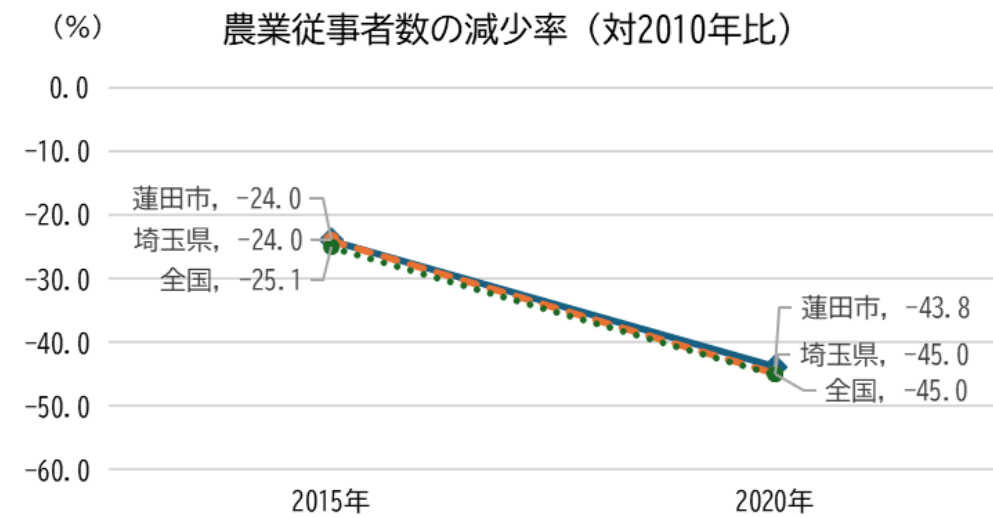
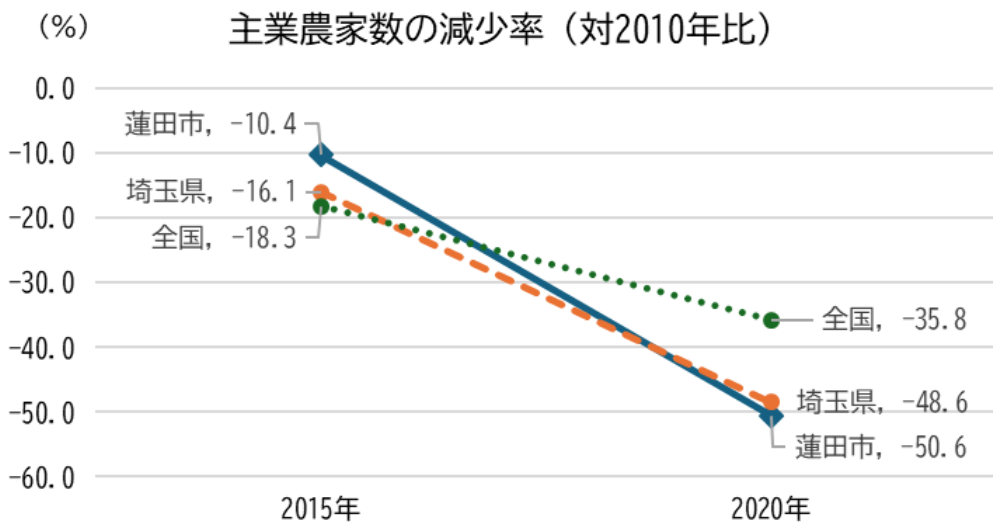
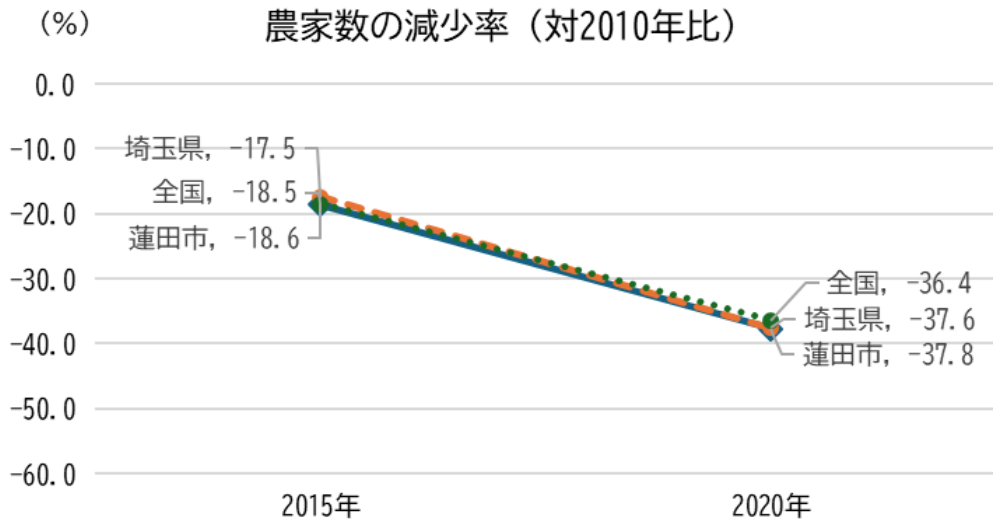
- 本市の事業所数の産業大分類別割合を隣接自治体と比較すると、第2次産業の「建設業」が13.4%で、伊奈町（14.5%）に次いで高くなっている。
- 「卸売業、小売業」や「医療、福祉」の割合は隣接自治体と同程度である。
- なお、「運輸業、郵便業」については、白岡市や伊奈町では約5%となっている。

従業者数の隣接自治体比較（産業大分類別、令和3年経済センサス-活動調査）



- 本市の従業者数の産業大分類別割合を隣接自治体と比較すると、第2次産業の「製造業」が21.7%で、伊奈町（28.1%）、久喜市（22.8%）に次いで高くなっている。
- また、「医療、福祉」は20.9%で、隣接自治体と比べ最も高くなっている。
- なお、「運輸業、郵便業」については、桶川市や白岡市では15%を超えている。

蓮田市の農家数及び農業従事者数の状況（各年農林業センサス）



- 本市の農家数の減少率を埼玉県や全国と比較すると、2020年の農家数はいずれも4割減と同程度だが、その内訳をみると、本市と県は主業農家が5割減となっており、全国と比べ、主業農家の減少率が大きいという違いがみられる。
- 本市の農業従事者数の減少率を埼玉県や全国と比較すると、2015年と2020年の農業従事者のどちらも同程度の割合で減少しており、大きな違いはみられない。